



決めるのは市民・新町西再開発は中止に！

大署名運動がスタート

新町西再開発を中止すれば

様々な暮らし・防災対策が実現

**新町西再開発の借金返済
二十年間毎年六く七億円**

新町西再開発計画の総事業費は百六十八億円。その内の百三十二億円（約八割）が徳島市民の税金で負担する分、残りは国の税金。要は、「税金丸抱えの事業」が新町西再開発です。

徳島市はこのお金を借金で賄います。年六く七億円を二十年間、徳島市民の税金から払い続けることになります。



税金の使い道を決めるのは、税金を払っている徳島市民。「新町西再開発を中止し、暮らしや防災対策に予算を」求める大署名運動がスタートしました。

新町西再開発を止めれば

エアコンを市内小中学校

すべての教室に設置できます

徳島市周辺の市町村である石井

町、松茂町、佐那河内村、板野町、北島町などでは、小中学校の全教室にエアコンが設置されています。



エアコンの無い徳島市の状況は、まさに「異常」

設置費用は約二十億円で、徳島市の負担は約十三億円（約七億円は国負担）。

新町西再開発を中止すれば、借金返済の二年間分で設置できます。

新町西再開発を止めれば

全国一高い国保料を

一世帯三万円引き下げれます

徳島市の国民健康保険料（国保料）は、県庁所在都市の中で、所得に占める保険料の割合が全国一「全国一高い国保料」として「有名（悪名高い）」です。

新町西再開発の毎年の借金返



済額七億円があれば、一世帯三万円の国保料引き下げが実現できます。

二万円引き下げても、全国平均の国保料になる程度なんです。市民の負担は、いぶん軽くなります。

新町西再開発を止めれば

高い都市計画税を

二十五%引き下げできます

「固定資産税に加えて

都市計画税 高すぎる」

と、多くの市民の方々が「怒りや不満の声」が挙がっています。

四国の県庁所在都市

（高松・高知・松山・徳島）

で都市計画税を徴収して

いるのは徳島市だけ。また徳島県内

二十四市町村で都市計画税を徴収し

ているのは徳島市と北島町だけ。し

かも北島町の都市計画税の税率は徳

島市の五分の一。市民の方々から

「怒りや不満の声」が挙がるのは当たり前です。

新町西再開発を中止すれば、高い

都市計画税を二十五%引き下げることが

できます。

新町西再開発を止めれば

津波避難施設を

必要なだけ設置できます

静岡県吉田町の津波避難タワーは



一基約四億円。町の負担額は二億円です。静岡岡県袋井市の『人口の山』建設費は総事業費約二億円。避難タワーも人口の山も約一千名が避難できる施設です。



新町西再開発を中止すれば、津波からの避難施設を必要なだけ設置することができません。

新町西再開発を止めれば

浸水・排水・土砂災害対策を

緊急に実施できます

徳島市内の浸水問題は深刻です。台風や大雨の度に大きな被害を出し

文化センターの耐震・リニューアルを行い

ホールは将来、旧動物園跡地に建設を

徳島市は、財政危機宣言を続行中で、「お金がない」からと、市民には「全国一高い国保料」や「高い都市計画税」を押し付けています。ところが、「お金がないハズ」なのに、新町西再開発には莫大な税金を注ぎ込む計画「市民から大きな怒り」が湧き起こっています。

全国では耐震・

リニューアルが当たり前

文化センターは筑五十年ですが、

ていますが、対策はほとんどできていません。

また、山際の居住区には、市内で八百ヶ所以上の危険地域があり、すが、ほとんど対策ができておらず、広島市のような災害が、いつ起きてもおかしくない状況です。

新町西再開発を中止し、浸水・排水対策や土砂災害対策を、緊急に実施すべきです。



全国には、文化センターより古く、同程度規模のホールが十五あります。その内の十二ホール(四国では今治市、新居浜市のホール)が、すでに耐震・リニューアルされ、生まれ変わっています。全国では、耐震リニューアルが当たり前」その理由の多くは「財政難」です。

ホールが八割も占める新町西再開発は

中心市街地の活性化にならないムダな事業

新町西再開発の事業目的は、中心市街地の活性化」。

ところがホールは、図書館や映画館等と違い、一年の内半分ほどが閉館しており、活性化になりません。

全国でも、ホールで中心市街地が活性化している所は無く、そのことは、文化センターや郷土文化会館、アステイ徳島の周辺を見てもわかります。

ホールが八割も占める新町西再開発は、中心市街地の活性化にならない、事業目的に反したムダな大型事業

業です。

ホール建設を請け負うのは、県外の大手ゼネコン「竹中工務店」新町西再開発は、

「ゼネコンの仕事づくり事業」

莫大な建設費

は、徳島市民が

税金で負担する

仕組み こんな

「ムダ使い」に

莫大な税金を投入する新町西再開発は、市民の手で中止させましょう。



文化センターの音響・舞台

楽屋・客席・トイレをリニューアル

文化センターは古くなっており、そのままでは使いつけるのは困難。音響・舞台・楽屋・客席・トイレ等をリニューアルする必要があります。その費用ですが、他都市の例をみれば、十〜十五億円

もあれば耐震化し、リニューアルもできます。新町西再開発ホールの十分の一のお金です。



徳島市文化センター

旧動物園跡地に

将来、立派なホールを

徳島市が事務局になって十四年間も市民会議を開き、「旧動物園跡地のホール建設」最終報告書を原市長に提出していましたが、それを棚上げし、「独断」で「ホールは新町西再開発」を推進させたのが原市長。

当面は文化センターを長持ちさせ、旧動物園跡地ホール建設のために積み立てた十六億円を増やし、将来、全国に誇れる立派なホールを、旧動物園跡地に建設すべきです。